

## 就職支援希望アスリート「エントリーシート」

ふりがな	かとう まなほ	性別	生年月日・年齢	
氏名	加藤 真帆	女	2002年9月17日	
競技名／種別・種目	水泳／アーティスティックスイミング		22 歳	
出身地	埼玉県川越市			
現住所	埼玉県川越市			
所属先	アテナアクアメイツ/法政大学			
練習場所	国立スポーツ科学センター/アテナアクアメイツ			
<b>【選手プロフィール】</b> <b>■学歴・職歴</b>				
年	月	学歴・職歴		
2021	3	星野高等学校 卒業		
2021	4	法政大学 スポーツ健康学部 スポーツ健康学科 入学		
2025	3	法政大学 スポーツ健康学部 スポーツ健康学科 卒業		

### ■免許・資格

普通自動車第一種運転免許

### ■国際大会の主な戦績

年	月	大会名	戦績
2019	10	第10回アジアエイジグループ選手権大会	優勝

### ■国内大会の主な戦績

年	月	大会名	戦績
2022	5	第98回日本選手権水泳競技大会	ハイライトルーティン2位
2022	8	日本アーティスティックスイミングチャレンジカップ2022	デュエットフリー優勝、ハイライトルーティン優勝
2023	5	第99回日本選手権水泳競技大会	チームテクニカル3位
2024	5	第100回日本選手権水泳競技大会	デュエットテクニカル4位、チームフリー4位

### ■自己PR(競技で培った能力や経験を通じて企業に貢献できる内容など)

私がアーティスティックスイミングを通して得たものは地道な努力と限界を決めない向上心です。私は大きな目標を決め、それを達成するために今何をすべきかを常に考えています。8歳からアーティスティックスイミングを始め、周りのライバル選手が結果を残している中、成績が残せず悔しい思いを沢山してきましたが世界で戦うことを目標にして諦めずに練習し続けました。

審美系競技であるアーティスティックスイミングは自分が満足する演技をしても、観ている方が良いと思わなければ点数は出ません。このような競技を行っている私は、自分の練習や試合の映像を見て良い点・悪い点を探し、上手な選手の映像と見比べ何が足りないか、どうすればできるようになるか分析し練習してきました。その結果、高校2年でJr日本代表として、3年では世界大会出場を決め、今年度シンガポールで開催される世界水泳選手権という大きな舞台に立つことが決まりました。

昨年までクラブチームで5年間チームリーダーを務めました。Jr日本代表の合宿では主体性を持って取り組むメンバーに圧倒され、お互いの技術を高め合いコミュニケーションを交わすことの重要性を学び、私は後輩とコミュニケーションが取れる環境づくりに努めました。チーム全員が支え合うことで目標に対する気持ちのずれもなく、日本選手権で表彰台という目標も達成することができました。

企業に入社させて頂いた際は、世界大会で経験を積み重ね世界水泳で結果を残し、社員の皆様に感動と活力を届けられる人間となり貢献できるように精進します。競技を通して得た地道な努力と限界を決めない向上心を一社会人として生かしていきます。

### 【採用検討企業への情報】

就職希望条件	
①職種・仕事内容	人を笑顔にできる仕事に興味がありますが、どのような仕事でも全力で取り組ませて頂きます。
②勤務地	関東
③勤務日数・時間帯	可能な限り勤務を希望致します。合宿、遠征期間以外でご相談させて頂けますと幸いです。